

議会新役員決定

六月十七日の定例会最終日に議長・副議長の選挙が行われ、その結果、議長に大村貞雄議員（民政クラブ）、副議長に赤松正博議員（日本共産党）が選出されました。

本市議会では、議長・副議長など議会の各役員について、申し合わせにより、六月から一年の任期としています。昨年は、六月定例会で役員改選は行われず、九月定例会に行いましたが、本年は、五月二十四日の各派代表者会議で、六月定例会において議長・副議長を選出することにしました。

議長候補者には大村貞雄議員、副議長候補者には赤松正博議員が推薦されました。六月十四日に、「議長及び副議長候補者の所信を聞く会」が全員協議会室において開催されました。その後、児島晃議員、大村貞雄議員、赤松正博議員、伊東正博議員、無効票（白票）十三票、無効票（白票）十四票と選出されました。

【議長選挙の結果】	
大村貞雄議員	十六票
伊東正博議員	一票
無効票（白票）	十票
【副議長選挙の結果】	
赤松正博議員	十三票
無効票（白票）	十四票

が議長候補者を辞退しました。選挙の結果については次のとおりです。

議長あいさつ



大村 貞雄

市議会議員当選八回
議長、副議長、監査委員、総務常任委員長などを歴任
（民政クラブ）
二階堂 六十六歳

議長の役割は、市議会の円滑な議会運営に努め、市の行政と議会と両輪という立場から、責任を持って対外的な活動にも参加していくことだと考えます。また、議員一人ひとりの役割と責任は大きいものがあり、それをまともながら行政に対して、具体化の案を示すことも重要な役割です。さらに、対行政に関して、より市議会をグレートアップし、市民要望を行政に反映させることが、大きな議会の責任と役割です。

副議長あいさつ



赤松 正博

市議会議員当選八回
副議長、監査委員、文教、建設常任委員長などを歴任
（日本共産党）
長谷 五十八歳

地方自治体をめぐる昨今の動向は、地方財政をはじめ、地方行政組織のあり方、運営に至るまで地方自治制度そのものを揺るがすような急激な事態が進行しています。本市も行政課題が山積みしています。こういう中において、議会が主権者である市民の目線で行政をチェックし、議会自ら積極的に提言・提案をする、議会本来の役割の発揮が求められていると思います。

12議案を可決・同意

物件供給契約議案は撤回

今定例会では、市長から十三件の議案が提出されました。

このうち、高規格救急自動車の購入に係る物件供給契約の締結議案については、市として、さらに検討・整理する点が認められると判断したことにより撤回したいとの申し出があり、議会もこれを承認しました（※議案の撤回については文末参照）。

議案では、撤回された議案を除く十二件について審議した結果、財産の無償譲渡については多数の賛成により、その他については総員の賛成により可決・同意しました。

《条例の一部改正》
◎鎌倉市消防団員等公務災害補償条例
非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令が一部改正されたことを受け、次のような場合にも損害補償を受けられるよう規定の整備を行うものです。①災害現場付近の者が、豪雨、山崩れなどの火災以外の災害において、消防対象物の関係者などから災害の防止・人命救助の協力要請を受けて、これに協力したことにより被災した場合。②火災現場付近の者が、都道府県が設置する航空消防隊の職員の求めに応じ、消防作業に従事したことにより被災した場合。

《補正予算》
◎一般会計
補正の内容は、歳入歳出いずれも八千二十万円を追加するもので、補正後の総額は五百八十六億六千二百万円になります。歳出の内容は次のとおりです。土木費：市役所前交差点用地の取得に要する経費及び緑地保全基金積立金の追加。

◎町区域の変更
北鎌倉台土地区画整理事業第二工区の換地処分に伴い、同工区の町名である「大船」を「高野」に変更するものです。

◎工事請負契約の締結
市立腰越中学校体育館改築工事について、坪井工業株式会社と契約金額を一億七千四百九十三万八千九百二十五円です。工事の竣工期限は、平成十七年二月です。

◎不動産の取得
鎌倉市学校建設公社が建設した市立御成小学校校舎及び体育館のうち、校舎一棟の一部及びびコンコースモールの一部を取得するもので、取得価格は二億六千二百九十九万三千円です。

◎財産の無償譲渡
平成十三年四月から社会福祉法人岩瀬保育園に無償貸与してきた旧市立平島保育園の建物な

の廃止「市道路線の認定」の「緑地管理に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」永福寺跡発掘調査に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」を、可決しました。

◎鎌倉市固定資産評価委員の選任
本年四月に総務部長に就任した、佐野信一氏を選任しました。

このほか、「鎌倉市市税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分の承認」「市道路線の認定」の廃止「市道路線の認定」の「緑地管理に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」永福寺跡発掘調査に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」を、可決しました。

◎議案の撤回
議会に提出された議案を、当初から提出しなかったのと同様の状態にすること。撤回しようとする場合は、議会の承認が必要です。

常任委員会等の新たな委員構成

委員会名	委員 (◎委員長 ○副委員長)
総務常任委員会	◎小田嶋敏浩 ○森川千鶴 白倉重治 古屋嘉廣 福岡健二 清水辰男 伊藤 玲子
文教常任委員会	◎伊東正博 ○三輪裕美子 高橋浩司 澁谷廣美 大村貞雄 松中健治 児島 晃
観光厚生常任委員会	◎野村修平 ○松尾崇 千藤田一 吉岡和江 藤田紀子 前田陽子 中村聡一郎
建設常任委員会	◎和田猛美 ○岡田和則 大石和久 助川邦男 赤松正博 嶋村 速夫
議会運営委員会	◎澁谷廣美 ○吉岡和江 大石和久 松尾崇 中村聡一郎 古屋嘉廣 小田嶋敏浩 野村修平 三輪裕美子 伊東 正博
議会広報委員会	◎松尾崇 ○三輪裕美子 大石和久 中村聡一郎 小田嶋敏浩 嶋村 速夫 伊東 正博

編集後記

子どもたちが待ちに待った夏休み！受験などに向け、勝負の夏休みを送る子どももいるでしょう。ぜひ何かをやり切ったと言える夏休みにしていただきたく願います。そのためにも、家族や周囲の大人の役割も大変大きいのではないかと思います。ステイの語源は「引き出す・導き出す」という意味のラテン語に由来するそうです。



旧市立平島保育園園舎

「緑地管理に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」永福寺跡発掘調査に起因する事故による市の義務に属する損害賠償額の決定」を、可決しました。◎議案の撤回：議会に提出された議案を、当初から提出しなかったのと同様の状態にすること。撤回しようとする場合は、議会の承認が必要です。

未来を担う子どもたちは、無限の可能性を秘め、輝く個性を持っており、それを引き出し、伸び伸びと成長の夏休みを送れるよう、私たち大人が真剣にかかわり一緒に成長していきたいと考えております。かまくら議会だよりも、一面の写真を「わたしが次の世代に伝えたいかまくら」のテーマで募集しております。皆様の多くの応募をお願いいたします。